

食品ロス削減の  
地域の取り組みに注目!

# 02 フード ドライブ



## フードドライブとは?

家庭で余っている食品を集めて、食品を必要としている地域のフードバンク等の生活困窮者支援団体、子ども食堂、福祉施設等に寄付する活動のことです。



## 身近な Food Drive 01 北越高校 の取り組み

### 社会とのつながり

きっかけは昨年9月の文化祭クラス企画でした。コロナ禍で色々な関わりが薄くなってきたことと社会貢献活動に取り組んでみたかったことから、当初はウクライナ侵襲への支援やフリーマーケットなどを考えていました。クラスで話し合う中で、地域と連携した取り組みをしてみようということになり「フードバンク」にたどり着きました。実施するにあたってフードバンクにいがたを訪問し、どのような活動をしているのか、どんな品目が喜ばれるのかを調査しました。



ARフォトフレーム

寄付を募るために、事前にピラを作って配布したり、ポスター掲示を行ったりしたほか、学内の放送でも呼びかけを行いました。当日は寄付が集まりやすいように「寄付したらフォトスポットで写真を撮れる」といった内容を盛り込んで、寄付する人も楽しみながら社会貢献活動ができるようにしました。

当日はコロナ禍のため生徒しか参加できない状況でしたが、保護者の方の勤め先で寄付を募ったものを持ってきてくれる生徒もおり、思った以上に寄付が集まりました。フォトスポットの作成に手間がかかり直前まで準備に追われることもありましたが、同級生が自発的に動いてくれたためなんとか形にすることができました。

文化祭の実績を踏まえて更なる展開をしようと思いい、3月にも実施しようと決意しました。今度はクラスに限らず広く協力者を募集するため、他学年のクラスに出向いて声かけや説明会なども行いました。寄付を集める期間を決めて、各階でフードドライブ活動をしてきましたが結果は思ったようにはいきませんでした。

この失敗を活かして、6月の体育祭の時にはフードドライブ受付場所を玄関前に集約し、どこに行けば寄付できるのかを分かりやすくしました。文化祭とは異なり体育祭の時には保護者の方も校内に入れたため、

文化祭で配布した寄付を呼びかけるピラ



体育祭後に集まったものを  
フードバンクにいがたに届けた様子

学校の保護者宛一斉メール機能を活用してフードドライブの開催案内と寄付のお願い文書を送付しました。保護者の方からは、お子さんが小さいときに使っていたおもちゃや絵本、ランドセルなどの寄付が集まり、フードバンクにいがたから借りていたコンテナが足りなくなるほどでした。

フードドライブ活動を通じて、賞味期限を再確認したりフードバンクがどのような方々に品物を寄付しているのかを調べたりするきっかけとなりました。自分たちの活動で集めた品物を受け取る方の顔は直接見ることはできませんが、フードドライブを通じて日々の生活の視点が変わったと思います。今後は学内で次の世代にどのように引き継いでいくかを学校の先生とも相談しながら進めていきたいです。

北越高校  
井田さん

## 身近な Food Drive 02 潟マルシェ の取り組み

### コミュニティの絆を育む

潟マルシェでのフードドライブ活動は、運営スタッフの一人から「子どもが生まれてから食べる大切さを改めて感じた」と言われたことをきっかけに始まりました。

潟マルシェは鳥屋野潟公園で月1回開催しているローカルマーケットで、2018年からは「人にも社会にも環境にもやさしい」という考えのもとで開催しています。潟マルシェに出店している店舗の参加費の一部をフードバンクにいがたに寄付しており、潟マルシェのコミュニティとしてもフードバンクにいがたの活動に貢献できればと思います。

自宅や職場で余っている食品がありましたら、潟マルシェに出かける際にぜひ持ち寄っていただければと思います。

株式会社U・STYLE 松浦さん



上/潟マルシェからフードバンクにいがたへ寄付  
左/潟マルシェでのフードドライブの様子



集まった寄付品

## 身近な Food Drive 03 小針小学校 の取り組み

### 小針の町をよりよくするために、私たちにできること

昨年度の総合の授業で「西区の課題を解決しよう」という大きなテーマを取り上げ、その具体的な内容を決定するために、西区長にお越しいただき地域の現状や課題についての話を伺いました。漂着ごみ、人口減少、食品ロスなどが取り上げられ、これらの中から児童一人ひとりが興味関心を持ったテーマを選択して調べました。

1年間学級で取り組むテーマについては、自分で選択したテーマに関するプレゼンテーション資料を児童一人ひとりが作成し、授業参観に訪れた保護者に選んでもらう方法で決めました。「西区の

ためになる取り組みか」、「協力しなければ実現困難な取り組みか」などの評価基準で採点・投票してもらった結果、学級で取り組むテーマとしてフードドライブが採用されました。テーマが決まった後はどのように寄付を集めるかについて話し合いを行い、児童の登校時に寄付を受け付け、給食時に当日の寄付量や品目とこれまでの累計を放送で伝えました。また、学外にも取り組みを広めるため、西区のスーパーや公民館にチラシを設置し、校区外の地域の方からも寄付が集まりました。

この取り組みを通じて、多くの児童が食品ロス削減に関心を持ち、フードドライブへの参加意欲を高めてくれました。



プレゼンテーションの様子



話し合いの経過



寄付を受け付けている様子



#### ● 児童のコメント ●

全校や地域の方々への優しい気持ちのおかげで集まった食品が多くの困っている方の助けになることでSDGsの目標達成に少しでも近づいたならとても嬉しいです。

集まった食品を  
フードバンクにいがたに  
届けた様子

地域の皆さんに  
呼びかけたチラシ

実践してみよう!

## サイチョのスタンプラリー

食品ロス削減月間に併せて、ご自宅の眠っている食品などをスタンプラリー協力拠点に持ち込んでみませんか?

協力拠点一覧

- 鳥屋野総合体育館  
神道寺南2-3-46
- まちなかステージよろっとローサ  
西堀前通6-894-1西堀ROSA7番街
- 市役所本館1階  
学校町1番町602-1  
●令和5年10月2日～6日 11時～13時のみ
- 潟マルシェ  
県立鳥屋野潟公園鐘木地区内「ユスリカの森」  
●令和5年10月8日のみ

西蒲区 西蒲区役所 巻甲2690-1

- 北地区スポーツセンター  
名目所3-1125-1
- 北区社会福祉協議会  
泉町1-1-14  
●令和5年10月2日～13日のみ

- 東総合スポーツセンター  
はなみずき3-4-1
- 資源再生センター(エコプラザ)  
下木戸3-4-2
- 東区社会福祉協議会  
下木戸1-4-1 東区役所内

東区 東区社会福祉協議会  
下木戸1-4-1 東区役所内

- 田舟の里 亀田1835-1
- 江南区役所 健康福祉課  
泉町3-4-5  
●令和5年10月2日～6日のみ
- 亀田総合体育館 茅野山3-1-13

- イオンモール新潟南1F  
ジュエリーツツミ前  
下早瀬柳田1-1-1  
●令和5年10月15日 10時～16時のみ

- 秋葉区役所 健康福祉課  
程島2009  
(野菜・果物類については受け付けていません。)

秋葉区

- 西総合スポーツセンター  
五十嵐一の町6368-48
- 社会福祉法人 けやき福祉会  
上新栄町3-4-77
- 西区社会福祉協議会  
寺尾東3-14-41

- 白根カルチャーセンター  
上下諏訪木1775-1
- 白根健康福祉センター  
なごみなみ  
白根1364-12

※開催日時は、各施設の開催時間に準じます。

●実施期間  
令和5年 10月1日～31日(食品ロス削減月間)

●応募締切  
令和5年 11月15日(水曜)必着

●参加方法



## Data フードドライブに関する市民意識調査(R2年→R3年)

参考データ: ごみと資源に関する市民意識調査アンケート(R2→R3)

- 寄付したことがある人の割合 2.3 → 2.8%
- 寄付してみたいが、寄付できる食品がない人の割合 4.3% → 5.0%
- 寄付したことはないが、機会があればやってみたい人の割合 12.5 → 15.3%
- 寄付したことはない人の割合 60.0% → 60.3%

スタンプラリーをきっかけに  
フードドライブに  
参加してみよう!

●応募方法

はがきまたは 応募フォーム  
応募フォームは市HPからこちらから⇒



●送付先

〒951-8550 (住所不要)循環社会推進課  
氏名・住所・電話番号をご記入下さい

応募いただいた  
方の中から  
抽選で100名様に  
プラスチックフリーカップ  
プレゼント!



右の台紙を切り取って  
はがきの裏面に貼るか、  
写真を撮って  
フォームから応募してね



※応募は1人1通まで  
※プレゼント対象は市内在住の方のみ  
※当選者の発表は景品の発送をもって  
代えさせていただきます

## サイチョの スタンプラリー台紙

2品目  
で達成!

- 野菜  
果物類
- 日用品
- お米類
- その他  
食料